

平成19年度 第2回学校評価（調査用紙）

<p>項目1～12は「学校の教育姿勢」、項目13～22は、「保護者の教育姿勢」、項目23～25は「本年度（後期）の学校行事」について尋ねています。 各項目を右の4段階で評価し、回答用紙に御回答ください。</p>	<p>4：よくあてはまる 3：あてはまる 2：あてはまらない 1：まったくあてはまらない</p>
---	--

評価項目		判定
1	教職員は、校訓及び教育目標等の達成に向けて努力しており、それらが生徒の姿に現れている。	
2	教職員は、保護者に丁寧に接し、相談や要望に適切に対応している。	
3	教職員の言動には節度があり、信頼を抱くことができる。	
4	教職員は、生徒への言葉かけを大切にし、生徒もその指導を受け入れている。	
5	教職員は、学校内外の施設・設備の整備に努め、安全で整った教育環境づくりに努めている。	
6	教職員は、指導方法や学習教材等を工夫して、一人一人の生徒に応じた分かりやすい授業づくりに努めている。	
7	教職員は、生徒や保護者に学習の目標達成状況を定期的に示している。	
8	教職員は、学校行事の充実に努め、個々の生徒及び集団を成長させている。	
9	教職員は、部活動の指導に熱心に取り組んでいる。	
10	教職員は、生徒が学校生活を楽しく送れるような支援をしている。	
11	学校は、保護者や地域社会に積極的に情報を発信している。	
12	学校は、育友会活動の活性化を支援している。	
13	学校や学年の目標や経営方針等を知っている。	
14	家庭では、起床・就寝時刻、あいさつ及び言葉遣いなどの基本的な生活習慣をきちんとしつけている。	
15	家庭では、社会及び学校のきまりや約束を守ることを厳しく指導している。	
16	家庭では、寛容で思いやりのある言動がとれるような指導に心がけている。	
17	家庭では、子どもと一日の出来事をよく話すように努めている。	
18	家庭では、学校からのお知らせや案内等に必ず目を通してしている。	
19	家庭では、子どもに家の手伝いをよくさせている。	
20	家庭では、決まった時間帯に自主的に学習に取り組ませている。	
21	育友会活動に積極的に参加している。	
22	子どもの所属する部活動の支援に努めている。（1，2年生入部者のみ）	
23	附中祭「秋」は、生徒が主体となって取り組み、有意義な行事であった。	
24	「地域探究」学習旅行及びその前後の取組は、有意義であった。	
25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三者面談では、学校での子どもの生活の様子が分かるとともに、今後の生活の在り方が明らかになり、有意義であった。（1，2年生）</li> <li>・三者面談では、進路希望の実現に向けて努力すべきことが明らかになり、有意義であった。（3年生）</li> </ul>	